
第7講 図形と方程式

基本問題

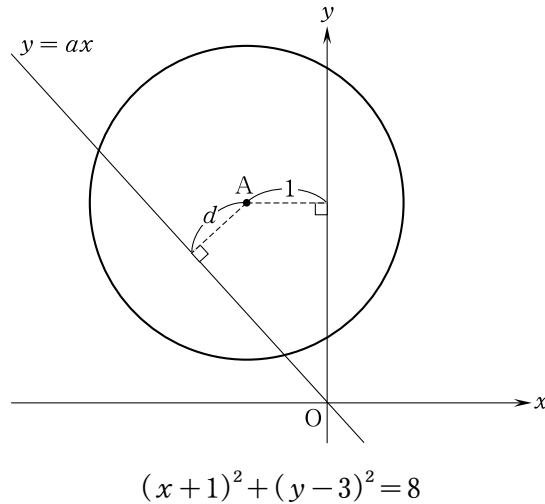
7・1 円 $C: x^2 + y^2 + 2x - 6y + 2 = 0$ とする. C が y 軸から切り取る線分の長さとして C が直線 $y = ax$ から切り取る線分の長さが等しいとき, 定数 a の値を求めよ.

7・2 2つの円 $C_1: (x+1)^2 + (y-2)^2 = 1$, $C_2: (x-7)^2 + (y-6)^2 = 1$ に外接し, x 軸に接する円の中心の x 座標を求めよ.

基本問題 7・1

円 $C: x^2 + y^2 + 2x - 6y + 2 = 0$ とする. C が y 軸から切り取る線分の長さ と C が直線 $y = ax$ から切り取る線分の長さが等しいとき, 定数 a の値を求めよ.

解答



より, C の中心は $A(-1, 3)$, 半径は $2\sqrt{2}$ である.

C が y 軸から切り取る線分の長さ と C が直線 $y = ax$ から切り取る線分の長さが等しくなるのは, 「 A から y 軸までの距離」と 「 A から直線 $y = ax$ までの距離」が等しいときであるから, A と直線 $ax - y = 0$ との距離を d とすると,

$$d = 1.$$

よって,

$$\frac{|-a-3|}{\sqrt{a^2+1}} = 1.$$

$$(a+3)^2 = a^2 + 1.$$

$$6a = -8.$$

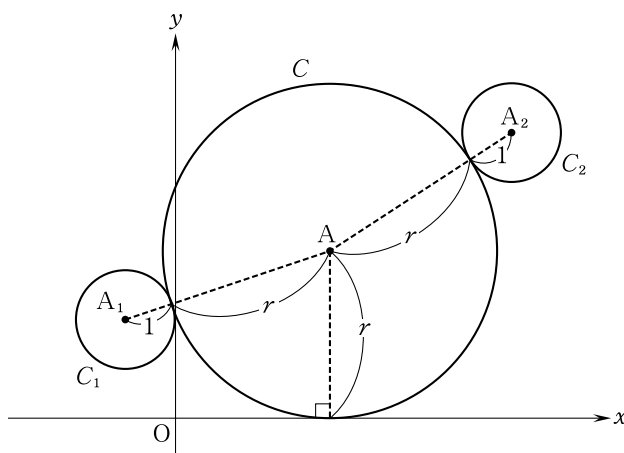
$$a = -\frac{4}{3}.$$

…(答)

基本問題 7・2

2つの円 $C_1: (x+1)^2 + (y-2)^2 = 1$, $C_2: (x-7)^2 + (y-6)^2 = 1$ に外接し, x 軸に接する円の中心の x 座標を求めよ.

解答



C_1 の中心は $A_1(-1, 2)$, 半径は $r_1 = 1$.

C_2 の中心は $A_2(7, 6)$, 半径は $r_2 = 1$.

求める円を C とし, C の半径を r とおく.

条件から, C は $y \geq 0$ にあり, x 軸に接するので, 中心の座標は $A(t, r)$ と表せる.

C が C_1, C_2 と外接する条件は,

$$\begin{cases} AA_1 = r + r_1 \\ AA_2 = r + r_2 \end{cases} \quad \text{すなわち} \quad \begin{cases} (t+1)^2 + (r-2)^2 = (r+1)^2 \\ (t-7)^2 + (r-6)^2 = (r+1)^2. \end{cases}$$

$$\begin{cases} t^2 + 2t + 4 = 6r, & \dots \text{①} \\ t^2 - 14t + 84 = 14r. & \dots \text{②} \end{cases}$$

①, ② より r を消去すると,

$$4t^2 + 56t - 224 = 0.$$

$$t^2 + 14t - 56 = 0.$$

$$t = -7 \pm \sqrt{105}.$$

よって, C の x 座標は,

$$-7 \pm \sqrt{105}. \quad \dots (\text{答})$$

(このとき ① より, $r = (t+1)^2 + 3 = (-6 \pm \sqrt{105})^2 + 3 > 0$ となり, r は存在する.)

練習 

7・1 座標平面上に円 $C: x^2 + y^2 = 2$ と点 $A(0, 4)$ がある.

- (1) A を通る直線のうち, C によって切り取られる線分の長さが 2 となる直線の方程式を求めよ.
- (2) A を通り C に接する 2 本の直線の方程式を求めよ.
- (3) A から C に引いた 2 本の接線と C のいずれにも接する円のうち, C より半径が小さい円 D の半径を求めよ.

7・2 m を正の実数とする. xy 平面上の点 $A(6, 0)$ から直線 $l: y = mx$ へ下ろした垂線の足を A' とし, x 軸に関して A' と対称な点を P とする. また, 点 $B(0, 3)$ から l へ下ろした垂線の足を B' とし, y 軸に関して B' と対称な点を Q とする. さらに, 線分 PQ を 2:1 に内分する点を R とする.

- (1) P, Q の座標をそれぞれ求めよ.
- (2) R の座標を求めよ.
- (3) m がすべての正の実数を変化するとき, R の軌跡を求め, 図示せよ.